



サーバ仮想化のメリットを最大限引き出す統合インフラを実現

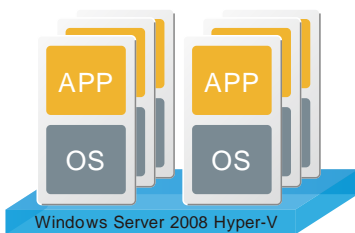
# VMPOOL

仮想化統合インフラ

VM Pool Hyper-V™版( NetApp FAS )

VM Pool Hyper-V版( NetApp FAS ) は、Microsoft製品のサーバ仮想化に最適な「仮想化ソフトウェア」「ブレードサーバ」「ストレージ」を組み合わせた仮想化統合インフラです。仮想化環境の管理を容易にすると共に、多機能ストレージの採用で統合効果を向上し、トータルコストを抑えます。

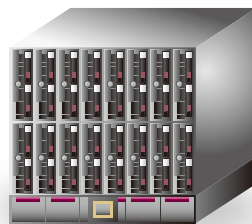
## 仮想化ソフトウェア



### Windows Server 2008® Hyper-V

Windows Server 2008の標準機能として提供されるHyper-Vを採用しました。Hyper-Vを導入することで、サーバ台数の削減、省スペース、省電力を実現します。さらに、統合管理ソフトSCVMMと組み合わせ、管理性を向上します。

## ブレードサーバ

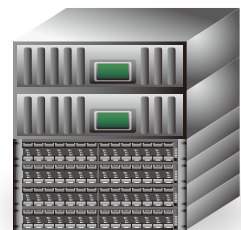


### HP BladeSystem c-Class

仮想化と大変相性のよいブレードサーバを採用しました。仮想サーバに必要なサーバリソースをブレードの追加で簡単に拡張可能です。

HP社は、2008年世界・国内x86ブレードサーバ出荷台数No.1  
出典：IDC's Worldwide Quarterly Server Tracker, Q1 2009

## ストレージ



### NetApp FASシリーズ

構築・拡張が容易なNetAppを採用しました。物理ディスク容量や区分などを意識することなく、仮想サーバに必要なストレージリソースを自由に変更することが可能です。

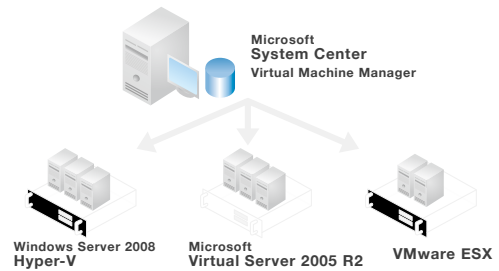
NetApp社は、2007年ワールドワイドNASおよび統合ストレージ市場において、ストレージ製品売上および出荷容量No.1  
出典：Gartner "Market Share: Network-Attached Storage/Unified Storage, Worldwide, 2007"  
Pushan Rinnen, 23 May 2008

### Microsoft製品群との高い親和性

Windows Server 2008 Hyper-Vは他のMicrosoft製品群と親和性がよく、仮想環境でも高い性能を発揮します。また、初期導入コストも低減できるなど様々な導入メリットがあります。

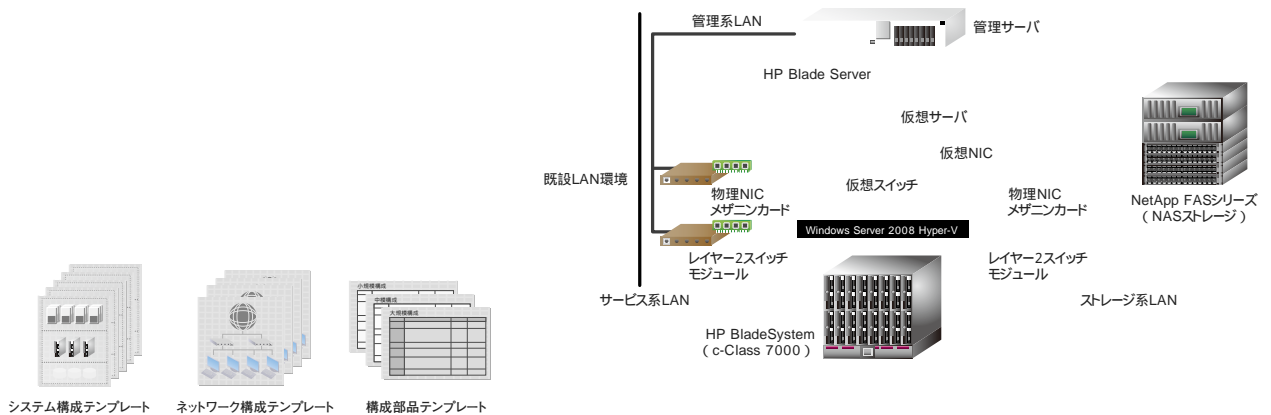
### トータルコストを低減するストレージ

NetApp FAS シリーズはマルチプロトコルに対応するため、VMware ESXとの混在環境においても、ストレージを1台に集約することができます。すでにVMware ESX + NetApp FASを導入済みのお客様であれば、既存のNetApp FASを共用することで、トータルコストを低減することが可能です。さらに、CIFSファイルサーバとしても共用可能です。



仮想化ソフトウェア + ブレードサーバ + ストレージのシステム構成をテンプレート化し、導入期間の短縮を実現

### システム構成例



システム構成テンプレート ネットワーク構成テンプレート 構成部品テンプレート

### VM Pool 導入をトータルでサポートする各種サポートサービス

